

発展途上地域の社会と文化 II

科目ナンバリング ARS-302

選択 2単位

大場 麻代

1. 授業の概要(ねらい)

今日、グローバル化が進む中で、先進国のみならず発展途上国でも急速な経済成長が遂げられています。他方、様々な格差が国家間だけでなく一国内でも生じています。例えば、国際NGOのオックスファム・インターナショナルによると、このコロナ禍において、世界の富豪上位10人の総資産額は倍増した一方、99%の人びとの収入は減収したことが報告されています。本授業では、このような格差社会とそれに伴う諸問題について、日本を含めたアジア・アフリカ地域を中心に広く学びます。具体的には、前期に貧困、格差、識字と教育を、後期にジェンダー、児童労働などを主なテーマとして取り上げます。本授業では、2015年9月に国連総会で採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」にもふれます。講義科目ですが、受講生には発言が多く求められる授業です。

2. 授業の到達目標

- 1) 現代社会が直面するさまざまな課題を把握し、異なる考え方を持つ他者と議論する中で、自らの最善の結論を出すことができる。
- 2) グローバル社会における国家間の複雑な相互依存関係について理解し、客観的な視点を持って分析できる。
- 3) グローバル社会における日本のあるべき未来像を客観的知識と創造的思考力をもとに構想できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業中の発言/発表(50%)、期末の課題(50%)で総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

特になし

参考文献

- ① Oxfam International 『Inequality Kills』 Oxfam GB, 2022
- ② 山田肖子・大野泉(著・編著) 『途上国の産業人材育成-SDGs時代の知識と技能-』 日本評論社, 2021
- ③ 澤村信英(編) 『発展途上国の困難な状況にある子どもの教育-難民・障害・貧困をめぐるフィールド研究-』 明石書店, 2019年
- ④ 菅野琴・西村幹子・長岡智寿子(編) 『ジェンダーと国際教育開発』 福村出版, 2012年
- ⑤ 黒田一雄・横関祐見子(編) 『国際教育開発論:理論と実践』 有斐閣, 2005年
- ⑥ 蟹江憲史(監修) 『未来を変える目標 SDGsアイデアブック』 紀伊國屋書店, 2018年
- ⑦ UN, Department of Economic and Social Affairs <https://sdgs.un.org/goals>
- ⑧ SDGINDEX <https://dashboards.sdgindex.org/>
- ⑨ 外務省, JAPAN SDGs Action Platform
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>
- ⑩ ユニセフ, SDGs Club <https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/>
- ⑪ 国連広報センター
https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_report/
その他適宜紹介

5. 準備学修の内容

授業では多くのトピックに触れますが、すべてを説明することはできません。自主学習し、調べた内容を翌週の授業で積極的に発言／発表してください。

6. その他履修上の注意事項

テーマに関心を持ち、授業で積極的に発言して下さい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------------------|
| 【第1回】 | ガイダンス(授業の目的、15回の流れ、成績評価ほか) |
| 【第2回】 | SDGsが目指す社会とその背景にある問題 |
| 【第3回】 | コロナ禍におけるSDGsの現状 |
| 【第4回】 | ジェンダーのことばが意味すること |
| 【第5回】 | ジェンダーと職業／社会進出 |
| 【第6回】 | ジェンダーと教育 |
| 【第7回】 | LGBTQ |
| 【第8回】 | 中間の振り返り |
| 【第9回】 | 児童労働の定義とその背景 |
| 【第10回】 | 児童労働と教育 |
| 【第11回】 | 児童労働への取り組み |
| 【第12回】 | ジェンダー・教育・開発問題を再考する(議論) |
| 【第13回】 | ジェンダー・教育・開発問題を再考する(発表) |
| 【第14回】 | 期末の課題 |
| 【第15回】 | 授業の到達目標を振り返る |